



概況

豪州経済は、緩やかな回復が続いている。2014年4-6月期の実質GDP成長率は前年比+3.1%と、前期(同+3.4%)から幾分減速した。需要項目別にみると、住宅価格や株価の上昇による資産効果を背景に、個人消費が堅調を維持した。また、輸出はプラスに寄与したものの、鉄鉱石や石炭等資源価格の下落を背景に前期から大幅に減速した。一方、設備・機械投資や建設投資等の民間投資は鉱業部門の落ち込みを主因にマイナス幅が拡大し、成長を押し下げた。

今後の豪州経済は、低金利や政府の住宅支援策を背景に住宅投資は当面堅調が続くとみられるが、資産効果の逡減による消費の鈍化や資源部門における設備投資の減速等を背景に、3%程度の資源投資ブーム時の成長ペースには届かない公算が大きい。雇用はサービス業中心に緩やかな改善が見込まれるが、住宅価格は一部地域で上昇ペースが鈍化しており、消費を牽引している資産効果は逡減すると考えられる。設備投資は、サービス業を中心に持ち直しの兆しが窺えるものの、これまでの牽引役であった資源部門で減速が続く見込みである。

雇用・物価

・**雇用**：雇用環境は依然軟調である。8月の失業率は6.1%と7月の6.4%から低下したが、雇用者の増加の内約9割がパートタイムであり、雇用の質の改善は進んでいない。もっとも、欠員数や求人広告数は底打ちの兆しが窺え、足元で雇用が増加しているサービス業を中心に、雇用・所得環境は緩やかながらも改善に向かうとみられる。

・**物価**：2014年4-6月期の消費者物価上昇率は前年比+3.0%と、前期(同+2.9%)から小幅加速し、中銀の目標レンジ(2-3%)の上限に達した。賃金が伸び悩む中、非貿易財価格は鈍化した一方で、昨年来の豪ドル安を反映して貿易財価格の上昇ペースが加速した。見通しについては、貿易財価格は前年比ペースでみた豪ドルの下落幅縮小が見込まれること、非貿易財価格は軟調な雇用情勢に伴い賃金の伸び悩みが続くとみられることから、物価が一段と加速する状況ではなさそうだ。

貿易

4-6月期の輸出は、最大の相手先である中国向けが伸び悩み、前年比+1.7%と前期(同+17.4%)から大幅に減速した。財別にみると、石油や天然ガスが好調を維持したものの、石炭が減少した。他方、輸入は同+5.8%と堅調だったため、貿易収支は5期ぶりに赤字に転じた。

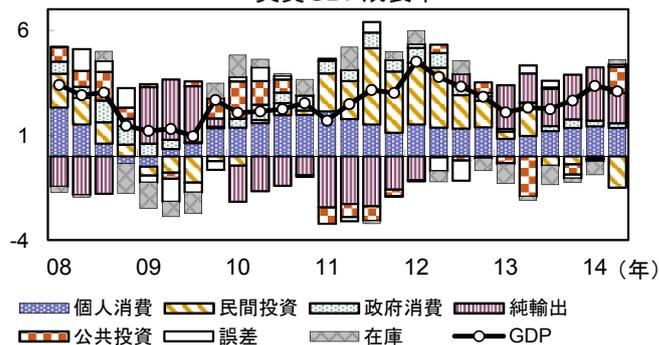
金融・為替

・**為替**：豪ドルは4月以降、豪州経済の緩やかな回復が続く中、9月初旬まで1豪ドル=0.93~0.94米ドル台で安定して推移した。その後は、中国経済指標の弱含みや、資源価格の一段の下落から同0.90米ドル台に急落した。足元では、米国のFOMCを受けて、早期利上げ観測が高まり米ドル買いが加速、豪ドルは同0.89米ドル台と今年2月以来の水準で推移している。

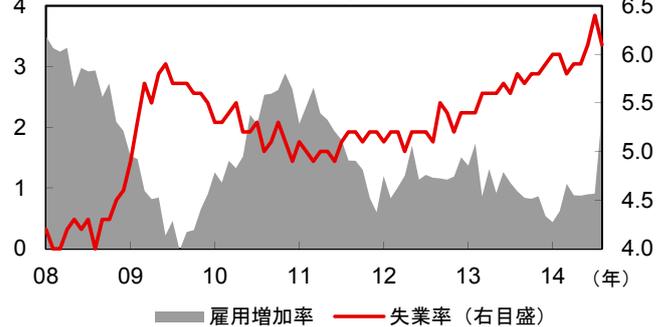
(1豪ドル=0.8990米ドル、9/18)

・**金利**：中銀RBAは、9月の会合で政策金利を12会合連続で過去最低の2.5%に据え置いた。先行きの金融政策については「金利の安定期間を設けることが最も妥当」と、2月以降中立姿勢を維持している。物価や景気動向を鑑みると、RBAは当面政策金利を現在の水準に据え置くと考えられる(9/18：90日物BA金利：2.65%、10年物金利：3.70%)

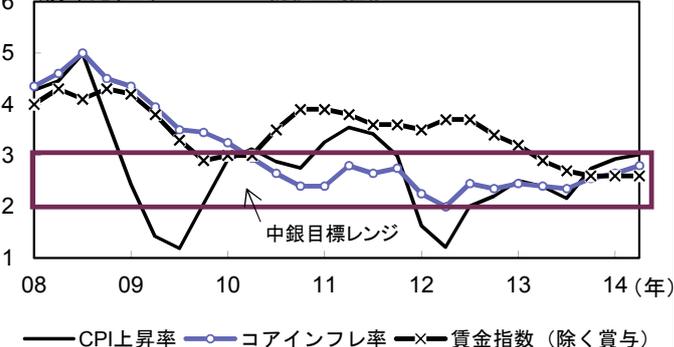
(前年比、%) 実質GDP成長率



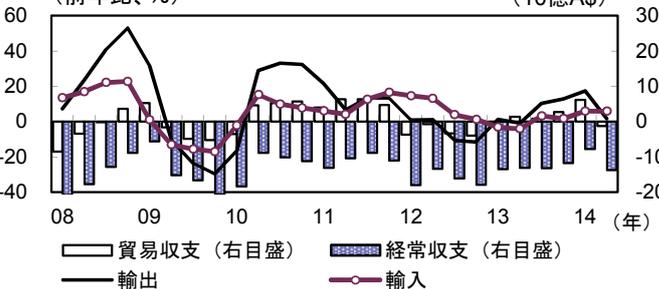
(前年比、%) 失業率と雇用増加率の推移 (%)



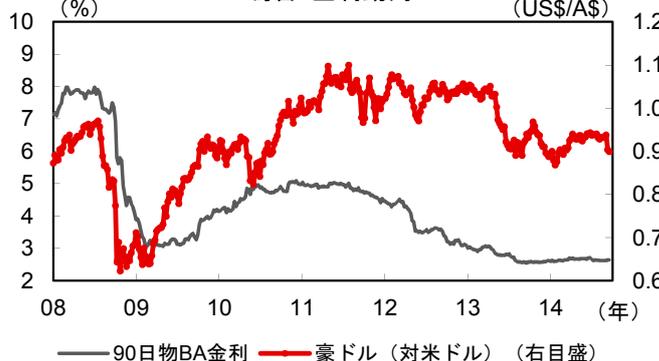
(前年比、%) 物価の推移



(前年比、%) 貿易動向 (10億A\$)



為替・金利動向 (US\$/A\$)



# オーストラリア経済・金融概況

## 1. 年・四半期

	2011	2012	2013	13/7-9	13/10-12	14/1-3	14/4-6
* 実質GDP成長率 (%) (上:前期比,下:前年同期比)	2.6	3.6	2.3	0.7	0.8	1.1	0.5
				2.2	2.6	3.4	3.1
* 小売売上高 (10億A\$)	248,931	257,493	265,960	66,578	67,965	69,166	69,523
	(2.5)	(3.4)	(3.3)	(2.7)	(4.7)	(5.6)	(5.5)
* 乗用車販売台数 (千台)	560.37	575.96	567.14	142.05	141.69	136.98	133.92
	(▲5.5)	(2.8)	(▲1.5)	(0.4)	(▲5.1)	(▲2.3)	(▲6.5)
* 住宅建設許可件数 (千件)	154.83	153.66	178.21	46.4	49.6	50.3	47.5
	(▲14.8)	(▲0.8)	(16.0)	(21.7)	(23.5)	(27.3)	(11.3)
* 失業率 (%)	5.1	5.2	5.7	5.7	5.8	5.9	6.0
賃金指数 (除く賞与)、前年比 (%)	3.7	3.6	2.9	2.7	2.6	2.6	2.6
消費者物価指数 (1989/90=100,#)	99.3	101.0	103.5	104.0	104.8	105.4	105.9
	(3.3)	(1.8)	(2.4)	(2.2)	(2.7)	(2.9)	(3.0)
◎RBA商品価格指数 (米ドル建)	112.6	97.5	94.3	94.5	94.3	89.5	83.7
* 輸 出 (百万A\$) ※	262,823	248,773	262,948	67,459	68,592	72,555	66,162
	(13.3)	(▲5.3)	(5.7)	(10.2)	(12.8)	(17.4)	(1.7)
* 輸 入 (百万A\$) ※	241,479	260,588	258,882	66,654	65,870	66,390	67,416
	(9.8)	(7.9)	(▲0.7)	(3.2)	(1.7)	(6.0)	(5.8)
* 貿易収支 (百万A\$) ※	21,344	▲11,815	4,066	805	2,722	6,165	▲1,254
* ◎経常収支 (百万A\$) ※	▲43,409	▲65,474	▲51,478	▲13,176	▲11,776	▲7,804	▲13,742
◎外貨準備 (百万US\$)	46,804	49,123	53,227	49,310	53,227	57,360	59,225
* ◎マネー・サプライ (M3) (10億A\$)	1408.8	1508.9	1610.2	1579.6	1610.2	1634.9	1667.4
	(8.1)	(7.1)	(6.7)	(6.1)	(6.7)	(6.7)	(6.8)
◎政策金利 (%)	4.25	3.00	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50
◎90日物BA利回り (%)	4.470	3.040	2.600	2.56	2.60	2.65	2.68
◎10年物国債利回り (%)	3.668	3.273	4.235	3.81	4.24	4.08	3.54
◎株価指数 (79/12/31=500)	4,111	4664.59	5353.08	5,218	5,353	5,403	5,382
○為替相場 (US\$/A\$)	1.0437	1.0375	0.9568	0.9067	0.9160	0.8981	0.9343

(注) \*印: 季節調整済、 ※印: 国際収支ベース、 ◎印: 期末値、 ○印: 期中平均値、 #印: 基準年は年度(7~6月)ベース

カッコ内は前年同期比増減率 (%)、対外準備のうち金は市場価格で評価

(出所) Reserve Bank of Australia, Australian Bureau of Statistics, 等

## オーストラリア経済・金融概況

### 2. 月次

	13/12	14/1	14/2	14/3	14/4	14/5	14/6	14/7	14/8
* 実質GDP成長率 (%)	0.8			1.1			0.5		
(上:前期比,下:前年同期比)	2.6			3.4			3.1		
* 小売売上高	22,894	22,996	23,063	23,107	23,140	23,173	23,210	23,236	
(10億A\$)	(5.6)	(5.7)	(5.6)	(5.5)	(5.5)	(5.5)	(5.4)	(5.2)	
* 乗用車販売台数	47.1	46.0	46.2	44.8	45.1	44.1	44.7	44.6	43.8
(千台)	(▲5.8)	(▲0.2)	(0.9)	(▲7.3)	(▲4.9)	(▲7.2)	(▲7.3)	(▲4.9)	(▲8.8)
* 住宅建設許可件数	16.4	17.7	16.7	15.9	15.0	16.6	15.9	16.3	
(千件)	(24.0)	(36.7)	(24.7)	(20.6)	(1.5)	(15.5)	(17.6)	(9.4)	
* 失業率 (%)	5.9	6.0	6.0	5.8	5.9	5.9	6.1	6.4	6.1
賃金指数 (除く賞与)	2.6			2.6			2.6		
消費者物価指数	104.8			105.4			105.9		
(2011/12=100,#)	(2.7)			(2.9)			(3.0)		
RBA商品価格指数 (米ドル建)	94.3	93.1	92.6	89.5	88.3	86.2	83.7	82.6	83.1
* 輸 出 (百万A\$) ※	23,465	24,539	24,485	23,531	22,844	21,554	21,764	22,032	
	(15.5)	(22.0)	(18.4)	(11.9)	(8.7)	(▲2.7)	(▲0.7)	(0.5)	
* 輸 入 (百万A\$) ※	22,315	22,561	21,890	21,939	22,704	22,491	22,221	22,249	
	(6.4)	(7.3)	(4.5)	(6.0)	(8.0)	(4.6)	(5.0)	(0.4)	
* 貿易収支 (百万A\$) ※	1,150	1,978	2,595	1,592	140	▲937	▲457	▲217	
* 経常収支 (百万A\$) ※	▲11,776			▲7,804			▲13,742		
◎外貨準備 (百万US\$)	53,227	46,667	46,351	57,360	57,695	60,655	59,225	58,475	
* ◎マネー・サプライ (M3)	1610.2	1619.1	1630.4	1634.9	1648.6	1656.6	1667.4	1684.5	
(10億A\$)	(6.7)	(6.6)	(7.1)	(6.7)	(6.7)	(6.3)	(6.8)	(7.3)	
◎政策金利 (%)	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50
◎90日物BA利回り (%)	2.60	2.61	2.62	2.65	2.67	2.69	2.68	2.64	2.63
◎10年物国債利回り (%)	4.24	4.00	4.02	4.08	3.95	3.66	3.54	3.51	3.29
◎株価指数 (79/12/31=500)	5,353	5,205	5,415	5,403	5,471	5,474	5,382	5,623	5,625
◎為替相場 (US/A\$)	0.8917	0.8756	0.8924	0.9264	0.9287	0.9310	0.9433	0.9295	0.9339

(注) \*印: 季節調整済、 ※印: 国際収支ベース、 ◎印: 期末値、 ○印: 期中平均値、

#印: 基準年は年度(7~6月)ベース

カッコ内は前年同期比増減率 (%)、対外準備のうち金は市場価格で評価

(出所) Reserve Bank of Australia, Australian Bureau of Statistics, 等

照会先: 経済調査室 大幸 雅代 masayo\_taiko@mufg.jp

鷹巢 里奈 rina\_takasu@mufg.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品お売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。